PointGPS 機能仕様書

バージョン情報

• 作成日: 2024年9月1日

• 更新日: 2024年9月6日

• バージョン: v2.0

• **作成者**: PointGPS開発チーム

目次

- 1. 概要
- 2. 技術仕様
- 3. システムアーキテクチャ
- 4. 機能仕様
- 5. データ仕様
- 6. UI/UX仕様
- 7. API連携仕様
- 8. エラーハンドリング
- 9. パフォーマンス・制約事項
- 10. セキュリティ

1. 概要

1.1 プロジェクト概要

PointGPSは、国土地理院地図上でGPSポイントの表示、編集、管理を行うWebアプリケーションです。Excel ファイルからのデータ読み込み、ポイントの追加・移動・削除、GeoJSON形式での出力に対応しています。

1.2 主要機能

- 国土地理院地図上でのGPSポイント可視化
- ExcelファイルからのGPSデータ読み込み
- GeoJSONファイルの読み込み・出力
- インタラクティブなポイント編集(追加・移動・削除)
- 国土地理院標高APIを使用した自動標高取得
- レスポンシブデザインによるマルチデバイス対応

1.3 対象ユーザー

- 地理情報システム(GIS)利用者
- 測量・調査業務従事者
- 研究者・学生
- アウトドア活動愛好者

2. 技術仕様

2.1 技術スタック

- フロントエンド: Vanilla JavaScript (ES6 Modules)
- 地図ライブラリ: Leaflet.js v1.9.4
- ファイル処理: SheetJS (XLSX) v0.18.5
- **スタイリング**: カスタムCSS
- アーキテクチャ: ES6モジュールベースのクラス指向設計

2.2 依存関係

外部CDN

- Leaflet.js CSS/JS: v1.9.4 (unpkg.com)
- SheetJS: v0.18.5 (unpkg.com)

セキュリティ対策

- integrity属性による整合性検証
- crossorigin属性によるCORS制御

2.3 ブラウザ要件

- 最小要件:
 - 。 ES6 Modules対応ブラウザ
 - o File System Access API (Chrome 86+推奨)
 - Fetch API対応
 - FileReader API対応
- 推奨環境: Chrome 90+, Firefox 88+, Safari 14+

2.4 動作環境要件

- ローカル開発: HTTPサーバー必須(CORS制限のため)
- **サーバー**: 静的ファイル配信対応
- インターネット接続: CDN、地図タイル、標高API利用のため必要

3. システムアーキテクチャ

3.1 モジュール構成

3.2 クラス関係図



3.3 初期化フロー

- 1. **DOMContentLoaded** → PointGPSApp初期化
- 2. MapManager初期化 → Leaflet地図設定
- 3. FileHandler初期化 → ファイル処理準備
- 4. GPSDataManager初期化 → データ管理準備
- 5. PointManager初期化 → UI操作準備
- 6. イベントハンドラー設定 → ユーザーインタラクション準備

4. 機能什樣

4.1 地図表示機能

4.1.1 基本設定

- 初期中心点: 箕面大滝 (34.853667, 135.472041)
- 初期ズームレベル: 15
- 地図タイル: 国土地理院標準地図
- **コントロール**: ズーム(右下)、スケール(右下、メートル法のみ)

4.1.2 操作機能

- パン操作: マウスドラッグ、タッチ操作
- **ズーム操作**: ホイール、ピンチ、ズームコントロール
- **クリックイベント**: ポイント追加時の位置指定

4.2 データ読み込み機能

4.2.1 Excelファイル読み込み

- 対応形式: .xlsxのみ
- ヘッダー認識規則:
 - 。 ポイントID: "ポイント"を含む列名
 - 緯度: "緯度"完全一致
 - 経度: "経度"完全一致
 - 標高: "標高"完全一致
 - 場所名: "名称"/"位置"/"場所"を含む列名

4.2.2 座標変換機能

- DMS → 10進数変換: 自動認識・変換
- 対応形式:
 - o 35°30'45"N → 35.5125
 - o 35度30分45秒N → 35.5125
- **エラー処理**: 不正データ行の自動スキップ

4.2.3 GeoJSONファイル読み込み

- 対応形式: .geojson (FeatureCollection)
- 座標配列: [経度, 緯度, 標高(オプション)]
- プロパティマッピング:
 - oproperties.id → ポイントID
 - o properties.name → 場所名

4.3 ポイント編集機能

4.3.1 ポイント追加

- **操作フロー**: 「追加」ボタン → 地図クリック → ポイント生成
- **ID自動生成**: 仮01, 仮02... の連番システム
- **自動フォーカス**: 新規ポイントのIDフィールド自動選択・全選択
- 標高取得: 国土地理院標高API自動実行

4.3.2 ポイント移動

- 操作フロー:
 - 1. ポイント選択 (クリック)
 - 2. 「移動」ボタンクリック
 - 3. ドラッグによる位置変更
 - 4. 自動的にモード解除
- リアルタイム更新: 移動中の緯度・経度・DMS座標動的表示
- 視覚フィードバック: 移動ボタンのライムグリーン化
- 自動解除条件:
 - ドラッグ完了時
 - 他のポイントクリック時
 - 他のボタン(追加・削除)クリック時
 - 。 ESCキー押下時

4.3.3 ポイント削除

- **操作フロー**: ポイント選択 → 「削除」ボタン → 確認ダイアログ → 実行
- **整合性保証**: マーカー・データ・UI表示の同期削除

4.4 ポイント情報管理

4.4.1 情報表示フィールド

フィールド	編集可否	表示形式	制約・機能
ポイントID	編集可能	テキスト	5文字制限、バリデーション付き
緯度	読み取り専用	10進数5桁	自動計算・表示
経度	読み取り専用	10進数5桁	自動計算・表示
DMS	読み取り専用	度分秒形式	E/N方向表示付き
標高	読み取り専用	整数	手動入力不可
GPS標高	読み取り専用	整数	API自動取得
場所名	編集可能	テキスト	20文字制限

4.4.2 タブ順序制御

• tabindex設定:

- ∘ ポイントID: tabindex="1"
- 場所名: tabindex="2"
- 読み取り専用フィールド: tabindex="-1"(タブ順序から除外)

4.4.3 バリデーション機能

- ポイントID正規化:
 - 。 全角→半角変換
 - 。 英小文字→大文字変換
 - 。 数字1桁→0パディング(1→01)
 - 自動ハイフン挿入(X-nn形式)
 - 。 日本語文字は変換対象外

4.5 ファイル出力機能

4.5.1 Excelファイル出力

- ヘッダー行: ID, 緯度, 経度, 標高, GPS標高, 場所
- ファイル名: ポイントGPS-yyyymmdd.xlsx
- 保存方式: File System Access API優先、未対応時は自動ダウンロード

4.5.2 GeoJSONファイル出力

- 形式: FeatureCollection
- **座標配列**: [経度, 緯度, 標高]
- 標高優先順: GPS標高 > 手動入力標高
- プロパティ: {id, name}
- ファイル名: ポイントGPS-yyyymmdd.geojson

5. データ仕様

5.1 内部データ構造

5.2 設定定数 (CONFIG)

```
{
    // 地図設定
    MAP_CENTER: [34.853667, 135.472041], // 箕面大滝
    MAP_ZOOM: 15,

    // マーカー色設定
    POINT_MARKER_COLOR: '#008000', // 通常ポイント (緑)
    SELECTED_POINT_COLOR: '#32cd32', // 選択ポイント (ライムグリーン)
    MOVE_BUTTON_ACTIVE_COLOR: '#32cd32', // 移動ボタン活性時

    // UI設定
    MESSAGE_DISPLAY_DURATION: 3000, // メッセージ表示時間 (ms)
}
```

5.3 ファイル形式仕様

5.3.1 Excel入力形式

5.3.2 GeoJSON出力形式

```
{
  "type": "FeatureCollection",
  "features": [
      {
        "type": "Feature",
        "geometry": {
            "type": "Point",
            "coordinates": [135.472041, 34.853667, 150]
```

```
},
    "properties": {
        "id": "P-01",
        "name": "箕面大滝"
        }
    }
}
```

6. UI/UX仕様

6.1 レイアウト設計

- 地図: フルスクリーン背景
- 制御パネル: 右上固定オーバーレイ (320px幅)
- **メッセージエリア**: 画面中央ポップアップ表示

6.2 レスポンシブデザイン

- デスクトップ: 1024px以上
- **タブレット**: 768px以上(制御パネル全幅表示)
- **モバイル**: 480px以下(レイアウト最適化)

6.3 カラーパレット

- プライマリ: #3498db (青) 基本ボタン
- **セカンダリ**: #27ae60 (緑) アクションボタン
- **アクセント**: #e67e22 (オレンジ) エクスポートボタン
- ポイント: #008000 (緑) 通常マーカー
- 選択: #32cd32 (ライムグリーン) 選択状態

6.4 インタラクション

- **ホバーエフェクト**: ボタン色変化、上昇効果
- フォーカス表示: 青色アウトライン (2px)
- ローディング状態: 透明度変更、スピナー表示
- **カーソル変更**: 追加モード(十字)、移動モード(移動)

6.5 アクセシビリティ対応

- セマンティックHTML: role、aria-label属性
- **キーボード操作**: ESCキーによるモード解除
- スクリーンリーダー: 隠しテキストによる説明
- **フォーカス管理**: 論理的なタブ順序

7. API連携仕様

7.1 国土地理院標高API

7.1.1 基本仕様

• エンドポイント:

https://cyberjapandata2.gsi.go.jp/general/dem/scripts/getelevation.php

- メソッド: GET
- パラメータ:
 - lon: 経度(10進数)
 - lat: 緯度(10進数)
 - outtype: 出力形式 (JSON)

7.1.2 リクエスト例

```
GET https://cyberjapandata2.gsi.go.jp/general/dem/scripts/getelevation.php?
lon=135.472041&lat=34.853667&outtype=JSON
```

7.1.3 レスポンス仕様

```
{
    "elevation": 150.25,
    "hsrc": "5m (レーザ) "
}
```

7.1.4 データ処理

- 数値丸め: 四捨五入による整数変換
- null値処理: API障害時の警告ログ出力
- 自動実行タイミング: ポイント選択時、移動完了時

8. エラーハンドリング

8.1 ファイル処理エラー

8.1.1 読み込みエラー

- **不正ファイル形式**: MIME type検証、拡張子チェック
- **破損ファイル**: SheetJS例外キャッチ、警告表示
- ユーザーキャンセル: FileReader abort処理

8.1.2 データ検証エラー

- **座標値範囲**: 緯度 [-90, 90]、経度 [-180, 180]
- 空行処理: 自動スキップ、警告ログ出力
- DMS変換失敗: 元データ保持、手動修正促進

8.2 API通信エラー

• 標高API障害: console.warn出力、処理継続

- **タイムアウト**: デフォルト値設定、再試行なし
- **CORS エラー**: ローカルサーバー実行指示

8.3 ユーザー操作エラー

- 未選択操作: アクション無効化、警告メッセージ
- **重複ID**: 自動連番による回避
- **不正入力**: バリデーション自動修正

9. パフォーマンス・制約事項

9.1 制約事項

9.1.1 技術制約

- **CORS制限**: file://プロトコル不可、HTTPサーバー必須
- ブラウザ依存: File System Access API未対応時はダウンロード方式
- **同期処理**: 大量データ読み込み時のUI ブロッキング

9.1.2 データ制約

- **ポイント数**: ブラウザメモリ依存(実用上1000点程度推奨)
- ファイルサイズ: Excel 10MB、GeoJSON 5MB程度推奨
- **座標精度**: 10進数5桁(約1m精度)

9.2 パフォーマンス最適化

9.2.1 読み込み最適化

- CDN事前接続: rel="preconnect"による高速化
- 整合性検証: セキュリティと高速化の両立
- 非同期処理: Promise/async-awaitによる処理分散

9.2.2 メモリ最適化

- **マーカー管理**: Map構造による高速検索
- **イベント管理**: 適切なリスナー追加・削除
- DOM操作: 最小限のDOM変更

10. セキュリティ

10.1 実装済み対策

10.1.1 コンテンツセキュリティ

- HTTPヘッダー: X-Content-Type-Options: nosniff
- CDN検証: integrity + crossorigin属性
- XSS対策: innerHTML回避、textContent使用

10.1.2 入力検証

- **ファイル検証**: MIME type、拡張子チェック
- データ検証: 座標値範囲、文字列長制限
- サニタイゼーション: 特殊文字の無害化

10.2 セキュリティ考慮事項

10.2.1 データ処理

- ローカル処理: サーバーサイド処理なし
- 一時データ: ブラウザメモリのみ、永続化なし
- **外部通信**: 地図タイル、標高API (HTTPS) のみ

10.2.2 プライバシー保護

- 位置情報: ユーザー明示的入力のみ
- データ送信:外部サーバーへの機密データ送信なし
- **クッキー**: 使用なし

更新履歴

バージョ ン	日付	更新内容
v2.0	2024-09- 06	タブ順序制御、テキスト全選択機能、色設定統一、標高フィールド読み取り 専用化
v1.5	2024-09- 05	リアルタイム座標更新、移動モード改善
v1.0	2024-09- 01	初版リリース

© 2024 PointGPS Development Team. All rights reserved.